

夢・モモ・ゆう・機関車後援会だより

NO. 17 2007・4・5

Shall We ダンス？



昨年、フリースペース“Tamariba”の活動の一環としてスタートした「車イスダンス」。1年間の練習の成果を皆に見てもらおうと3月7日、西成青少年会館において、発表会「車イスダンスショー」が開催されました。



ショー開始前、スタッフとペアになった利用者はやや緊張した面持。華やかに盛装して、広い体育館に入場すると緊張感はさらに高まりしたが、音楽が始まると雰囲気は一転。華麗な舞いを繰り広げる姿は、他の利用者、親御さん、スタッフらから盛んな拍手を浴びました。フィナーレは参加者全員で♪ジェンカ♪を踊りました。



月1回、帝塚山ダンススクールの松浦吉谷さんを講師にお招きし、1年練習を続けました。最初は動きもぎこちなかったのですが、慣れるにしたがってスムーズに。当日、音楽に合わせ、表情を微妙に変化させたり、ゆっくりと腕を動かす利用者の姿は感動的でもありました。

新年度は参加利用者が交代しながら、引き続き活動を行う予定です。後援会員の皆さんにも披露できるダンスショーの開催を目指してがんばります！

☆協賛企業一覧☆～代金の2～3%が後援会に寄付されます。ぜひご利用ください！

大手ツアー含む旅行全般は「**チューオーツーリスト**」0721-56-2170→担当：石丸さん

住宅新築・改修は「**吉岡建設**」0726-21-0021→担当：山本さん

リフト等の車両改造は「**ウェルビー**」072-228-2501→担当：田中さん

21 世紀への航跡

～夢・モモ・ゆう・機関車の歩み⑩ 菅野真弓

人と人との出会いが夢飛行を創り、モモの家、機関車を育みました。わたしたち一人ひとりはただ一介の庶民にすぎず、社会的には小さな存在でも、思いが人を呼び、人をつないでくれた結果が、現在の社会福祉法人ゆうのゆう、NPO 法人 W・I・N・G-路をはこぶという“組織”に集約されました。そしてその組織は活動を通して徐々に広がり認められてきました。これまでのたくさんの出会いに思いは馳せたとき、たくさんの“別れ”もあったことに気づかされました。

2007 年明けてすぐ 1 月 19 日早朝、私たちが支援（介護人派遣）をしている女性が自宅前の路上でお亡くなりになりました。知的障害と精神障害をもちながら生活保護を受けて地域で暮らしていました。自分の感情をコントロールするのが苦手（障害特性）で、気に入らないことはすべて支援者にぶつけてきます。

若い支援者（スタッフ）は戸惑い、一人で地域生活する障害者の支援のあり方について議論を重ね、迷いながらも病院でも施設でもなく地域で暮らすために必要なこと一近隣の方々との関係作り、安全に安心して暮らすため住居の改修、社会資源の活用の仕方など情報提供、調整をし、食事、買い物、掃除洗濯、受診など毎日かわりながら支援を続け、そこでの生活が安定の兆しを見せ始めたとき、彼女は路上に倒れ、もう戻ってはきませんでした。

そして葬儀の朝、私の携帯に一本の電話。18 年前に出会い、夢飛行開所のきっかけをくれた男性、危篤の知らせでした。

出会った当時 43 歳の彼は、お父様をなくし、お母様と二人、妹さんご家族が住む西成区に転居されたところでした。母を、障害を持つ兄を気遣う妹さんが住む町とはいえ、妹さんばかりに頼れない。ふたりの生活をどう創って行くのか—そんな中での出会いでした。

彼は一級の身体障害を持ち、食事、排泄、入浴、姿勢保持、移動など生活のすべてに支援が必要でした。コミュニケーションの手段はわずかに動く手でサインを決め、会話をしました。そんなお二人が望んだ支援は、家の中で数時間彼の世話をしてくれる人。特に入浴は高齢のお母様には負担になっていました。今なら介護人派遣、訪問入浴、デイサービス利用といくつかの選択肢がありますが、当時はまだそのような資源は整備されていませんでした。

良いか否かはおくとして、お兄様を若くして亡くし、お父様も亡くしていた彼は、排泄も入浴もお母様、妹さんに委ねていました。家族に男手がないからです。彼もご家族も“仕方のない”こととごく自然に受け入れられていました。同性の支援者を探せないなら、誰

も違和感を感じないなら“妹さんと私”でお風呂に入れよう。迷いはあったものの決断しなければ先に進めない。そう感じていたと思います。

彼を通して知った様々な課題、問題を解決する手段として夢飛行は立ち上がりました。1992年4月のささやかな開所式は、出会いが形として表現された瞬間でした。が、当の彼は間もなくお母様を亡くし、きっかけを作っただけであまり利用することなく施設に入所し、2007年1月22日、妹さんご家族、施設スタッフに見守られながら61歳の人生を終えられました。（つづく）



スケジュール!!



4月	5月	6月
1日（日） 「フリーマーケット」 手作り雑貨が中心です。 於：Tamariba	12日（土） Tamariba コンサート 武庫川女子高のコーラス 部 OG グループが来所♪ 於：Tamariba	10日（日） 「フリーマーケット」 様々なお店が出ます。 於：Tamariba
12日（木） 「入所式」 新しい通所者は8人。 新スタッフは9人です。 於：西成区民センター	19日（土） Tamariba 映画会 タイトル未定です。 於：Tamariba	16日（土） Tamariba クラブ 児童向けの行事。メンバ ー募集中です。 於：Tamariba 13:30～
22日（日） 「採用試験」 応募お待ちしております！ 於：大阪 NPO ブラザ	20日（日）～21日（月） 一泊旅行 長島温泉（三重県） 今年度1回目です。	23日（土） Tamariba コンサート 演奏者未定です。 於：Tamariba
28日（土） 映画「子ぎつねヘレン」 入場無料です。 於：Tamariba		30日（土） Tamariba 映画会 タイトル未定です。 於：Tamariba

※児童向け英会話教室「Adventures in English」（06-6661-0755）が毎水曜日にTamaribaで活動を行っています。カナダ人によるレッスン。ご関心のある方はどうぞ。

♪フリーマーケットや映画鑑賞会、コンサートなど様々な活動を行っています。特にTamaribaでの活動は、一般の方にも開放しております。ご関心のイベントにぜひご参加ください。お問い合わせは、事務局（06-6656-1280）まで。

「首相官邸へようこそ」

後援会呼びかけ人 松本賢志
時事通信政治部記者



東京メトロ国会議事堂前駅の3番出口を出ると、すぐ左手に首相官邸があります。周辺には国会議事堂や議員会館が並び、警備にあたる警察官があちこちに立っています。ちょっと物々しい雰囲気ですが、みなさんの中には、小学生の頃、社会科見学などで永田町界隈に立ち寄られた方もいるかもしれませんね。今回は、わたしが日頃取材している首相官邸の様子を紹介します。

現在の官邸は2002年にオープン。地上5階、地下1階の造りで、全面ガラス張りという洒落た構え。内部は1階から5階まで吹き抜けになっていて、そこに竹が植えられているなど、“和風テイスト”も醸し出しています。

しかし、旧官邸と比べると、報道陣の取材活動はかなり制限されています。旧官邸時代は、首相執務室の前で首相番記者が張り付き、首相への来客をチェックすることが出来ました。官邸内のトイレで官房長官と隣り合わせになり、こっそり色々話を聞くななんてこともあったぐらいです。

ところが、現在は執務室のある5階への立ち入りは厳禁。マスコミが取材可能なのは、取材拠点である「内閣記者會」のある1階と、官邸玄関口となる3階（官邸はちょうど坂に沿って建てられているため、エントランスは3階になります）だけです。記者仲間の間では、「昔の官邸は古臭かったけど、和気あいあいとしていて良かったなあ」などと、ぼやきが絶えません。

新聞の隅っこに掲載されている「首相動静」。首相の動向を24時間追っかけたものですが、あの記事は、官邸を訪れる人を片っ端から捕まえて、「首相と会ったのか」「用件は」などと尋ねて作られています。首相への来客は大人数ですから、その全員を捕まえるのは体力勝負でもあります。その結果、首相番は入社したばかりの新人記者が務めることが多いんです。わたしも首相番をやっていた頃は、夜になると足が棒のようになり、くたびれ果てていました。

ところで、旧官邸と変わらないのが、官邸2階にある食堂です。メニューや値段は以前とほとんど変わらず、評判も上々です。官邸で働く人たち、たとえ

ば首相を支える秘書官ら事務スタッフ、SP（警護官）や官邸警備隊の方々が利用しています。もちろん、わたしたちマスコミも常連です。

安倍首相のランチは、ここの食堂から出前を取ることが多いそうです。オムライスが好きなんだそうですよ。安倍首相が起用した5人の首相補佐官の1人は玉子丼（290円）がお気に入りだとか。「今日はお味噌汁（70円）を付けようかどうか、迷っちゃうの」。政治家といえば、高級料亭やホテルで舌鼓なんてイメージかもしれませんが、結構庶民的だったりもします。

ちなみに、官邸食堂の人気メニューは日替わりランチ（A定食780円、B定食480円）です。あっという間に売り切れてしまいます。新人記者が務める首相番は、のんびり食事をする時間がないので、カレーライス（310円）をよく食べています。わたしも当時は、味わうこともなくカレーをかき込んでいました。政治記者は「早食い」の人が多いですね。

首相が立ったまま、カメラの前でインタビューに答える「ぶら下がり」取材のこともお話します。安倍首相は原則1日1回、報道陣との質疑応答に応じています。テレビのニュースでご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

そのインタビューですが、安倍首相の背景が毎回違うことにお気づきでしょうか。色とりどりの花が生けられていたり、「凜」と書かれた書が飾られていたり…。テレビ映りを意識して、首相のスタッフが、インタビューに答える度、毎回場所を変えています。いずれも官邸内ですが、3月は雛人形、5月は五月人形、12月になればクリスマスツリーを飾ったりもします。首相のイメージアップを狙ったものですが、はたして効果があるのかどうか。あまり視聴者は気にしていないように思えるのですが、みなさんはいかがでしょう。

政治ニュースは取っ付きにくいと感じる方もおられると思いますが、ちょっと見方を変えてご覧いただくとおもしろいかもしれません。



◇2008年採用試験のお知らせ◇

○重症心身障害者の地域生活支援に情熱を持って取り組むスタッフを募集します。

試験日・会場 2007年4月22日（日） 大阪NPOプラザ（大阪市福島区）

応募方法 毎日就職ナビ（<http://job.mycom.co.jp/>）からエントリーしてください。施

設見学後、履歴書を提出してください。説明会は東京でも行います（3月31日）。

問い合わせは、菅野（すがの）、大槻まで（06-6656-1280）。

“睡蓮”と“野菜ジュース” ～絵画の時間①

♪スタッフ・山口千晶♪



緑、黄緑、黄、赤、ピンク、白……！そこには、モネの『睡蓮』がありました。すごい衝撃を受けたことを今でも覚えています。「これモネじゃない?!」と多くのスタッフに話してまわりました。機関車から届いたポストカード。それは本当にあの有名なモネの『睡蓮』でした。どうやったらこんな作品ができるのだろう……夢飛行でもできるのだろうか……。これが、私が絵画と向き合うきっかけです。

各施設では月1回、絵画の時間を設けてポストカードを制作しています。後援会員の方には、誕生日カードとしておなじみのものですよ。私は絵画担当スタッフとして2年目ですが、最近やっと楽しさを感じてきました。すばらしい作品を、と思いつつ、これまで絵画は「利用者さんの仕事」ととらえていました。毎月最低2枚のポストカードを作り上げることを利用者さんの義務と考え、時には締め切りに追われ、勢いで作ることに慣れ、悶々としていたのです。

そんなある日、オーストラリアからのワーキングホリデースタッフとポストカードを作る時がありました。『これからは「アート」の時間。今から利用者さんは「アーティスト」になる』と説明すると、彼はウキウキしました。彼は理解したようで、利用者さんと一緒に絵筆で下地を塗り、ビー玉をコロコロ。約1時間かけて2枚を作り上げました。

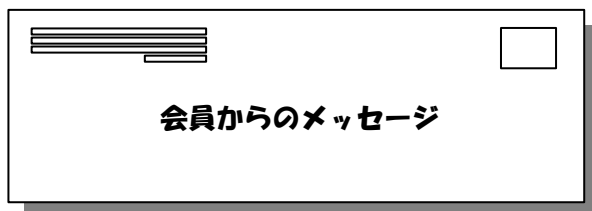
利用者さんと制作を終えて、1枚の絵画をみて、彼は「ダ・ヴィンチ!」と。夢飛行では出来上がった作品にタイトルをつけます。今度は、その絵のタイトルに利用者から「野菜ジュース!」という声が上がりました。一同、納得。「ほんまや、これ野菜ジュースやな」ということですぐに決まり☆☆ 「レオナルド・ダ・ヴィンチの野菜ジュース」っておもしろい。とってもいい感じで出来上がりました。その日の絵画はとても盛り上がり、私は心の中で思い切り拍手していました。

その絵を見ながら、何が大切なのか少しわかったような気がします。私は利用者さんにポストカードを作らせていたのではないか。これがみんなと社会とを繋ぐ仕事だと思って、ただ利用者さんの作りたい気持ちを無視して、数をこなしていたのだと。

私たちも同じだともおもいますが、仕事が楽しくてやりがいのあるものであれば、やる気が沸いてきます。やりがいってどうやったら感じることができるのだろうか、どうやったら利用者さんの創作意欲を引き出すことができるのか、これからどんな雰囲気絵画に取

り組んでいこうか、ただの授産商品を作る利用者ではなく、アーティストとしての彼らを評価していきたい、などと考えて手伝うことが、私の仕事なのかなと思っています。まずは出来上がった作品をみてこれがどんなに素晴らしいのか、言葉で、体で、伝えたいと思っています。そんなこんなで最近は絵画の時間が楽しみになりました。

2月、3月の誕生日の後援会員には、ダ・ヴィンチの野菜ジュースが届く方がいます。タイトルは書いていませんが、ポストカードをじっくりみてください。そして、「あ、野菜ジュース…」と気づかれたら、あの日の盛り上がりを想像していただませんか。(つづく)



会員のご継続にあたり、いただいたメッセージを一部ですが、ご紹介します。

◆ Dear みなさま！ ご無沙汰しておりました。日本と同じように去年から今年の冬は暖かい日が多く、ロンドン在住 26 年となる我々もびっくりです。こんなにコートの必要のない冬もめずらしい。喜んでよいのか、少しばかり不安でもあります。日本ではノロウィルスとかインフルエンザとかでマスコミがさわいでいます。どうぞお体を大切に。意義のあるお仕事がんばってください!! (イギリス・酒井様)

■ 誕生日のカード有難く戴きました。スタッフの皆様のご健康と向後の御発展を祈念して。当方 78 才遺族年金生活者でこの位のお手伝いでゆるし下さい。(高知市・澤村様)

● お誕生日カードをいただきありがとうございます。いつも素敵な絵で楽しみにしております。(芦屋市・岡田様)

▼ みなさんのお顔が一年一年成長されるのがわかります。寒くなります。風邪をひかれませんように祈っています。(鎌倉市・島森様)

◇ いつもありがとうございます。みんな一人一人精いっぱい、力いっぱい喜んで頑張っておられる姿、みなおかげ様と心より感謝申し上げます。(松本市・高野様)

□ 誕生日のカードありがとうございました！カラーの皆さんの笑顔の写真、ステキですね！すごたくさんの方に祝福していただいたみたいでとてもうれしくなりました！（富田林市・伊藤様）

「日本での生活」

エディー・ン (Eddie Ng)



エディーです。私は、香港出身、14才のころ家族と、カナダに移民し、新しい生活を始めました。むこうで、大学に行って、卒業したらワーキングホリデーとして日本に来ました。

最初に日本に来た時は、カナダで出会った日本人の友達の家で、ホームステイしました。その時に、友達のお父さんと仕事を探して、今、W・I・N・Gの仕事が見つかりました。最初は、ちょっと不安になりました。障害のこともわからないし、利用者さんも知らないし、日本人と、働くことで言葉が通じるか心配でした。けれども、せっかく日本に来たから、やっぱり日本語を使える仕事をしてみたいので、思い切って頑張ってみました。

はじめて仕事をした時はただ体力的な仕事と思っていた、でも利用者さんに会った時、利用者さん一人一人、いろいろな性格があって、たのしいと思いました。みんな口で言えないけれど、なんとか表情とか体の動くとか、いろんな自分のことを教えてくれます。モモの家にはいろいろな利用者さんがいます。最初、とても重度の利用者さんには、その人の状態が怖くて、彼にはやっぱり離れたほうがいいとおもいました、彼のことは自分の能力のできる以外でもし彼になにかして、彼が病気になってしまったら、大変と思いました。食事とか、吸引とか、今も彼のケアをできないけれど、ただそばに座って、話かけてみて、彼は多分返事はできないですが、彼は僕の話、を、なんとなくわかっていてくれていると思います。

スタッフたちも、僕と年が近くて、全然、先輩と後輩の差がなくて、みんな家族みたいで、いい雰囲気です。仕事で、日本語をわからない時も、みんなが、ゆっくり教えてくれました。忙しい時も何回も何回もややこしいことを説明してくれます。今はまだ、日本語はうまくないけれど、たまにスタッフと冗談をすることができます。

W・I・N・Gでは、たくさん活動があって、たとえば、プールとか、クリスマス会とか、イルミネーションとか、車椅子ダンスなど。利用者さんと、スタッフたちもこのイベントの為に一生懸命がんばって練習して、楽しいイベントにしています。(日本語原文のまま)



昨年8月からモモの家で活動中。
バスケットボール、スノーボードなどスポーツが得意な26歳。カナダ・バンクーバーではお母さんがレストランを経営しています。「将来、福祉の仕事をしてみたい」。

ご継続ありがとうございました！ 会員継続の皆さん。敬称略

溝口洋子 (有)ウェルビー 守山好子 内間洋子 宮部智勢子 和田和子 魚井昭彦
伊藤真美 原田浩 富田恵美子 秋山恵子 神崎真理子 藤原尚美 坂口佳代 古
野宗代子 神田美穂 田端淳恵 三井ゆり子 高卯茂 青木譲 伊藤武 神童俊雄
井浪淳夫 山田公夫 小角隆 木立和子 前畑常男 喜多庸雄 梅本庸子 武内要
三 工藤ひとみ 亀井浩司 片岡義治 橋田恵美子 玉城初子 仲地弘 勝山欣哉
中西雅裕 中西亜紀子 吉村英子 田辺美加 太田勅正 高津由之 酒井佐和子
貫野旬子 進藤多代 山口勝孝 宮口笑子 瀬戸恵利子 楠本恵亮 太田徳子 島
森きみ子 長谷場昭子 中川直子 西田淳 井木眞知 荒川輝男 仲谷アヤ子 阪
口浩二 阪口瑞穂 奥野吉清 大原満 齊藤修 大橋千重子 匿名希望 首藤浩 後
藤逸郎 浅井初美 嶋恭加 勝野俊一郎 ハ谷秀孝 溝渕啓子 丹羽幸子 友田洋
子 八木秀雄 八木敏子 南部信子 朴時夫 有尾雪江 市村芳美 高橋博子 藤本
稚大 加藤ヨーゼフ(株) 加藤世里子 上中登茂子 平田清子 向井万里子 岩田昌代
岩本清 伊丹静恵 岩戸美津江 萱野加津夫 山之内春子 菅洋子 五味侑子 村
野知子 福井克次 岡本潤和 筑紫敏子 藤田洋士 山本春代 大井知子 岡田満
喜子 高知富榮 松本興子 酒井久枝 山口宗一 橋田国身 利川竜男 利川慶子
橋田奈穂 藏内寿市 山下淑子 藤原律子 神童美代子 青木フミ 金澤真理子
池上英子 夏川町子 荒木眞一 伊藤隆博 脇田顕辞 葛川久美子 平田美子 竹
本純子 光安寿三郎 森下浩次 橋田旨人 岸田敦子 佐藤宣雄 龍昌子 岩下誠
阪下由記子 澤村智恵子 羽白育子 今宿幸男 秋田雅伸 藤永淳二 奥津矩男
薮田一男 西川美幸 匿名2名

ご支援をお願いします！ 新会員の皆さん。敬称略

大坪正敏 中村光志 郷上由美子 天野真紀子 泉本仁 西村照美 禅定みどり
小泉秀子 吉田佳代 吉田千代子 吉田醇一 矢野年樹 辻中浩 秋山晃也 津田
康彰 三木雅義 森真理子 岸本裕子 浦部地矢子 長友左知 福永紀美江

ご寄付・寄贈いただきました！ 敬称略

神崎真理子 菅野眞弓 小林美穂 西田悦子 橋田國身 匿名希望 (株)吉田工務店
西淀川養護学校 チューオーツーリスト 菅さんを通じて支援して下さった
方々

退会。長年ありがとうございました！ 敬称略

平岡永之

♪ 第三代 星田一山氏 来る！ ♪



尺八で活躍中の第三代星田一山氏が 3 月 17 日、Tamariba コンサートに登場！ 普段あまり聞く機会のない尺八ですが、軽妙なトークを交えながら、本格的な尺八曲はもちろん、ふだんの演奏会ではやらないというポップスまで披露いただきました。

ご家族には琴を演奏いただき、普段とは違う日本の音色が Tamariba いっぱいに。おなじみの大藪真紀子さんのピアノ演奏との共演は、とても新鮮で皆、拍手大喝采でした。

2007 年度も Tamariba コンサートを開催します。本格的な音楽を身近に感じることでできるユニークなコンサートです。入場は無料です。ぜひお越しください。

今回は、5 月 12 日（土）1330～。全国大会の常連校である武庫川女子大附属中・高校コーラス部 OG らによるコーラスコンサートです。



【後援会よびかけ人】

赤松成明（元毎日新聞編集委員） 犬伏一人（読売新聞記者） 羽柴修（弁護士）
 富田佳志（朝日新聞記者） 小西威史（月刊誌「ソトコト」編集部） 堀内正美（俳優）
 増田耕一（毎日新聞新規事業開発室長） 松本賢志（時事通信記者）
 山沖之彦（プロ野球解説者） 梁英子（ヤン・ヨンジャ 弁護士）

▼ 流行の曲は、インターネットでダウンロード。一曲百円、二百円で簡単に“買える”ので、便利この上なし。USO のウォークマンは重さを感じないほです。

▼ 一方で、感じる音楽の“消費”。よく言われることではあるけれど、最近とみに実感します。ヘビーローテーションという名のコソ局での連呼も、終わってしまえば霧散と何ら変わらず。

▼ 世のキーワードは、感動やかかわいさ…。安易な感動の消費も資本主義の真髄というのは容易ですが、福祉にもその足音が近づいているのか。もう響いている？

発行：「夢飛行・モモの家・ゆうのゆう・機関車」後援会 郵便振替口座 00900-4-157766

E-mail info@yourwing.org 年会費 1口 3000 円(個人) 10000 円(団体)

〒557-0042 大阪市西成区岸里東1の5の25

「特定非営利活動法人 W・I・N・G-路をはこぶ」内 Tel 06-6656-1280

後援会ホームページ <http://www.h7.dion.ne.jp/~yumekoi/>(夢来い)

法人ホームページ <http://www.yourwing.org>